

花いっぱい運動

5月30日（月）に地域の緑化運動「花いっぱい運動」を実施しました。地域社会との交流を深めるために、永山地区町内会と連携し、平成11年度から毎年参加してきました。

保健委員、生活委員、生徒有志など約100人が参加し、学校前の道道90号線にマリーゴールドやサルビア約200株を植えました。また、道路を走るドライバーに交通安全の旗を掲げ、安全運転も呼びかけました。

開会のあいさつで、内藤校長は「旭川永嶺高校としては最初の地域緑化運動の取組となります。新鮮な気持ちで花を植えることで、地域をますます良くして行ってほしい」と呼びかけました。また、上坂望町内会長は「十月末まできれいな花を咲かせるので、登下校の際、視覚的に楽しんでほしい」と述べました。



花いっぱい運動の開会式



上坂町内会長のごあいさつ



花の株植え



安全運転の呼びかけ

生徒は、町内会の方々や友人と協力して花を植えることで、地域との交流を深め、通学路に彩りを添えました。